日本家族療法学会第 42 回大宮大会 大会長 中野 真也

大会プログラム広告協賛・出展について

各位

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本家族療法学会第 42 回大宮大会プログラムの広告協賛ならびに書籍販売等の出展についてご依頼したくご案内いたします。

日本家族療法学会は、1984年に結成され、日本における家族療法の臨床実践・研究活動を通して、その普及・発展に寄与するべく様々な活動を行っている団体です。現在、会員数は1000名数え、医師、心理職、看護師、精神保健福祉士、ソーシャルワーカーなどの多職種、医療、教育、福祉、行政、大学教育などの多領域の家族支援・援助・教育・研究を行う関係者が集っています。なお、本学会は、日本学術会議の協力学術研究団体です。

2025 年度の学術大会は、2025 年 9 月 5 日(金) \sim 7 日(日) の 3 日間にわたり、埼玉県さいたま市大宮区のソニックシティを会場に、対面開催で行うこととなりました。本大会は「温故知新一Bridging Basis and Beyond」をテーマに、大会シンポジウム、大会企画講演、ワークショップ等を開催します。詳細は添付の大会ポスターならびに大会 HP (https://omiya2025.jaft.org/) をご覧ください。

つきましては、「大会プログラム」に掲載する広告の協賛ならびに書籍販売等の出展 についてご検討いただけますと幸いです。大会参加者へ施設や機関、研修会などを周 知する機会となり、家族療法・家族支援だけでなく、広く心理支援、精神医療などの 発展に寄与するものとなればと考えます。なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し 上げます。 1. 広告協賛(第42回大宮大会プログラム集内)

① A4版 1頁(モノクロ)

40,000円

② A4版 半頁(モノクロ)

20,000円

2. 出展料

※心理学、精神医学、看護学などの関係書籍の出版社と、その他で異なります。ご希望の方は、大会アドレスまでメールにてお問合せください。

- 3. 申込及び広告原稿期限 2025年7月18日(金)
- 4. 支払い方法 2025年8月1日(金)までに銀行振り込み (お申込み後に振込先の銀行口座をお知らせいたします)
- 5. 申込先 omiya2025@jaft.org (第 42 回大宮大会 事務局 宛)(メールにてご連絡ください。振込口座を記した申込書を送付させていただきます)

※1 大会プログラムについて

発行部数700部(大会参加者600名) 約40ページ予定です。大会受付時に参加者へ配布いたします。また、大会 HPより PDF 版がダウンロード可能です。

- ※2 書籍等の出展について
- ・机(縦600×横1800)を3つ貸し出します。椅子も複数利用できます。それ以上をご希望の場合には、その旨お知らせください。